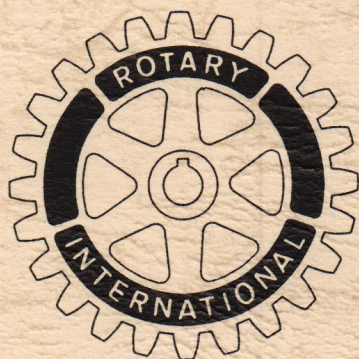


1996～1997年度
R.I. 2660地区インターアクトクラブ

年次大会報告
海外研修報告
クラブ活動報告



Human To Human
Heart To Heart

報告書

ホストクラブ 大谷中学・高等学校インターアクトクラブ
スポンサークラブ 大阪阿倍野ロータリークラブ

目次

- 田中真康先生を偲んで 1
- 1996～1997年度
インターアクトクラブ年次大会報告 6
- シンガポール海外研修報告 15
- ジアイR I 会長インターアクト公式訪問報告 28
- 1996～1997年度
各インターアクトクラブ活動報告
 - ・清風学園I.A.C. 32
 - ・大阪桐蔭中学・高等学校I.A.C. 32
 - ・大阪教育大学附属高等学校平野校舎I.A.C. 33
 - ・浪速中学・高等学校I.A.C. 33
 - ・四天王寺学園中学・高等学校I.A.C. 34
 - ・金光八尾中学・高等学校I.A.C. 34
 - ・大谷中学・高等学校I.A.C. 35
 - ・明浄学院I.A.C. 36
- 1996～1997年度R.I.2660地区
インターアクトクラブ名簿 37
- 編集後記 46

田中真康先生を偲んで

R I 2660地区インターアクト委員長
朝 倉 良

1996年、平成8年9月25日、田中真康先生が急逝されました。

四天王寺学園のインターアクトクラブ顧問の岡先生よりの、突然の電話に本当に驚きました。全く信じられずに電話口で大声を出してしまいました。持病に喘息を持っておられたのを知らなかったのですが、発作を起こされ呼吸不全になられて、病院に入られたのですが、手当ての甲斐なくご家族に看取られながら亡くなりました。享年56才の若さでした。



当第2660地区四天王寺学園インターアクトクラブが大阪阪南ロータリークラブの提唱で設立された、1983年3月以来顧問をして来られました。設立当初より、週2回の学校付近の清掃、施設の四恩学園の訪問などの社会奉仕に先生が自らインターアクトと共に参加され、特に先生のお寺の東福寺では、毎

年「ゆかた会」を主催されて、生徒たちをお呼びになられてインターアクト活動を助けて来られました。もちろん、地区インターアクトの年次大会や海外研修にはすべて参加され、当地区8クラブの中で顧問のリーダー役として活動して頂きました。私が田中先生にお会いしたのは、4年前に地区インターアクト委員会に委員として出向した時でした。第一印象は「取っ付きの悪そうな先生」でしたが、お話をお聞きするとインターアクトの事を大事に考えておられ、公平に物事を見ておられました。創立以来顧問をして頂いていますので、何人かの永く顧問をして頂いている先生方と共によくインターアクトの事で相談をさせて頂きました。担当するロータリアンは適当に変わりますが、インターアクトの活動は継続しておりますので人が変わる度に、プツン、プツンと切れた活動をする訳にはいきません。わからない所は、永く顧問をして頂いている先生に教えて頂く事になります。地区の委員長も3年経

つと経験を積みまますのでわかってきますが、私もよく、田中先生に教えて頂きました。その中で、本年度海外研修の担当を当初の予定より一年早くお願いする事になり、準備期間も例年の半分しかないのに、快く受けて頂き、すぐに計画を立てて頂きました。それからが大変でした。行き先は1991年の海外研修で、やはり大阪阪南RCと四天王寺学園中学・高等学校IACで幹事をお願いしたシンガポールに地区インターアクト委員会相談の上決定しました。シンガポールでの交流会等の諸行事は、田中先生が全て企画から準備までして下さいました。出来るだけ費用の掛からないように、可能な限り手作りで、と先生ご自身で作成して頂きました。準備が整い、8月17日出発、シンガポール滞在中も幹事として、本当に一生懸命務めて頂きました。シンガポールのインターアクトとの交流会、交歓会、施設の訪問など成功裡の内に帰国致しました。田中先生は、さぞかしお疲れになったことでしょう。二学期が始まり、9月19日に海外研修の反省会を開催し、次年度への申し送りを致しました。先生とはその日が最後の出会いでした。先生の告別式に参列させて頂き、帰宅致しますと、大阪阪南RCの奥インターアクト副委員長より、シンガポールでの海外研修の記録ビデオが届けられておりました。見せて頂き、胸が一杯に成りました。田中先生が、海外研修の担当幹事として、説明や司会にと元気な姿で、先生のトレードマークの作務衣姿で映っておられました。今はもう居られないのです。地区インターアクト委員会と致しましても、この時期には顧問の先生方とご相談致したいこともあり、田中先生のご意見もお聞きしたく、もっと沢山お話をしたかったのにと悔やまれます。お体のことは、一度も話されず、本当に健康な人だと思っておりました。インターアクトの柱の一つが無くなった感じです。でも、頑張ってインターアクト活動をやっていきます。田中先生が、本当に愛しておられたインターアクトです。夏の「浴衣会」も先生のご意志を継いで、来年も行ってくださいます、とお聞き致しました。第2660地区インターアクトのある限り、四天王寺学園中学・高等学校インターアクトクラブの顧問田中真康先生の名前は消えないでしょう。また、私のロータリー活動において、インターアクトでの田中真康先生との出会いは、終生忘れることは無いと思います。田中真康先生のご冥福を、心よりお祈り申し上げます。

1996~1997

国際ロータリー第2660地区

インターアクトクラブ年次大会

Human To Human
Heart To Heart

1996年11月10日 大阪産業大学14号館

参加クラブ

清風学園 インターアクトクラブ
大阪桐蔭中学・高等学校 インターアクトクラブ
大阪教育大学附属高等学校平野校舎 インターアクトクラブ
浪速中学・高等学校 インターアクトクラブ
四天王寺学園中学・高等学校 インターアクトクラブ
金光八尾中学・高等学校 インターアクトクラブ
大谷中学・高等学校 インターアクトクラブ
明浄学院 高等学校 インターアクトクラブ

ホストクラブ

大阪桐蔭中学・高等学校 インターアクトクラブ
大東ロータリークラブ

友情手伝い

大阪南ローターアクトクラブ

プログラム

日 時 1996年11月10日 (日)
 会 場 大阪産業大学 14号館ラウンジ/大阪桐蔭中学・高等学校本館

10:00	受付・登録 (大阪産業大学 14号館 1階)	
10:30	開 会 式	司会小川愛鍾 (大阪桐蔭IAC)
	点鐘・開会宣言	RI2660地区I.A.C.代表 村上 明丈 (大阪桐蔭IAC)
	国歌斉唱・I.A.C./歌	
	ターゲットの発表と説明	RI2660地区I.A.C.代表 村上 明丈 (大阪桐蔭IAC)
	開会のことば	RI2660地区インター・アクト委員長 朝倉 良 (大阪城南RC)
	歓迎のことば	提唱0-21-クラブ 会長 岡本日出土 (大 東 RC) 大阪桐蔭中学・高等学校校長 森山 信一 (大 東 RC)
	挨拶と来賓・参加クラブ 紹介	提唱0-21-クラブ インター・アクト委員長 木田 眞敬 (大 東 RC)
	来賓祝辞	RI2660地区パストガバナー 松本 良諤 (大阪 東 RC)
	祝電披露	司会
	クラブ活動報告	各校I.A.C.代表
11:30	講演「インターネットについて」	
	～マルチメディア時代/知的コミュニケーション～	杉井 清秀 (大 東 RC)
12:10	翻訳文を絵本に添付する作業についての説明	大阪マイペンライ
		山下 淳子
12:30	桐蔭高等学校本館に移動	
	— 昼 食 —	
13:30	翻訳文を絵本に添付する作業 (13:30～15:15)	
15:30	大阪産業大学 14号館ラウンジへ移動	
15:45	閉 会 式	
	講 評	RI2660地区インター・アクト委員長 朝倉 良 (大阪城南RC)
	次年度ホストクラブ への引き継ぎ	RI2660地区I.A.C.幹事 松下 知佳 (大教大平野IAC)
	閉会宣言・点鐘	RI2660地区I.A.C.代表 村上 明丈 (大阪桐蔭IAC)

ターゲットの発表と説明

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクト会長

村上 明 丈

今日は、ロータリークラブの先生方ご来賓の方、並びにインターアクター、顧問の先生、ローターアクターの皆様多数ご参加いただき有り難うございます。心より歓迎申し上げます。今日一日ホスト校として一生懸命頑張りますので、至らぬ点もあろうかと思いますが、よろしくお願いします。

今年度の年次大会のターゲットは、Human To Human :Heart To Heart- 人と人、心と心を結ぼうとしました。

現在の日本は、経済的に豊かで私たちの周りには物があふれ、これという苦勞もなしに手に入れることが出来ます。しかし、世界の国々では、貧しくて容易に手には入らない物が、沢山あります。例えば、絵本、私たちは物心着いた頃から絵本に接する機会を与えられました。それに対して、貧しい地域の子供たちには、絵本はなかなか手に入らない物です。現地の一般労働者日給の約四倍もする高価なもので、特に日本で出版されている絵本は、珍しく貴重なものであると聞いております。

思い起こしますと、絵本は私たちに、未来を明るくする素晴らしいものだという夢を持たせてくれ、また、世の中の深い知恵と豊かな自己形成の機会を与えてくれました。このような素晴らしいものを、一人でも多くの子供たちに読んでもらいたいと願います。そこで、アジアの子供たちに絵本を贈ろうという取組を掲げました。年次大会当日までに各校で絵本を集めて頂き、また、ロータリークラブの先生方の協力もありまして、目標を上回る220冊余りの絵本を収集することが出来ました。これも、皆様の暖かい奉仕のお心と深く感謝しています。本日の午後に、集められた絵本に翻訳文を貼る作業をします。子供たちは絵本が届くのを心待ちにしています。頑張りましょう。

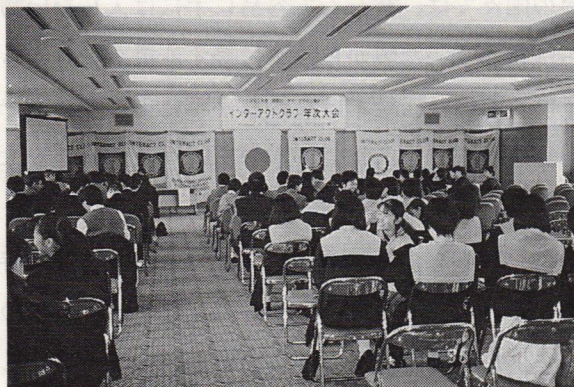
次に講演ですが、インターネットについての話を聞かせて頂きます。インターネットの利用者は、年々増加しており、新しいコミュニケーションの手段として、今後、インターネット時代が続くと言われております。ネットワークを使い、時間と距離を縮めた情報交換が可能で、国内だけでなく国際的にも繋がるものとして、大いに注目されています。このような講演を聞かせて頂くことを楽しみにしております。

以上、人と人、心と心を結ぼうを合言葉に、今日一日が有意義な時となることを願って発表を終わります。

インターアクト年次大会委員長報告

地区インターアクト委員長
朝倉 良

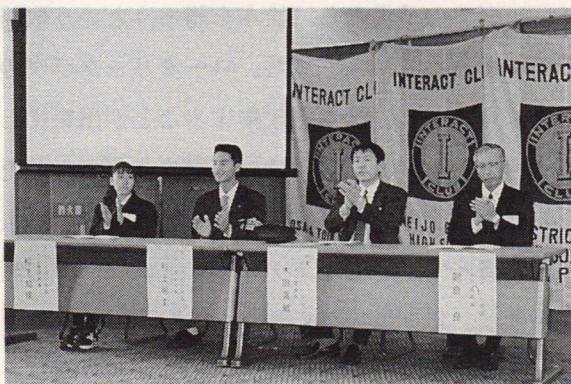
本年度の年次大会は、大阪の東部、生駒山の麓の環境の良い大東市に多数のインターアクターの皆様、近藤ガバナー・ミニニー、松本青少年奉仕部門担当パストガバナーをはじめ地区役員、委員、提唱各クラブの多数のロータリアンのご参加をを頂きました。大東ロータリークラブと提唱の大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブにホストをお願い致しました。大東ロータリークラブと大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブの皆様には準備段階より大変なご苦勞をおかけし、大会前日には夜遅くまで会場設営をして頂きありがとうございました。また、会場にさせて頂きました大阪産業大学では、当日大学入学試験が行われておりました中、立派なラウンジをご提供頂きまして感謝申し上げます。



本年もお手伝い頂いたインターアクトOBのローターアクトの皆様にもお礼申し上げます。

今回のテーマは「Human to human :Heart to heart」人と心の繋がりを考えましょう。本年度国際ロータリールイス・ビセンテ・ジアイ会長は、R.I. テーマの「築け未来を、行動力と

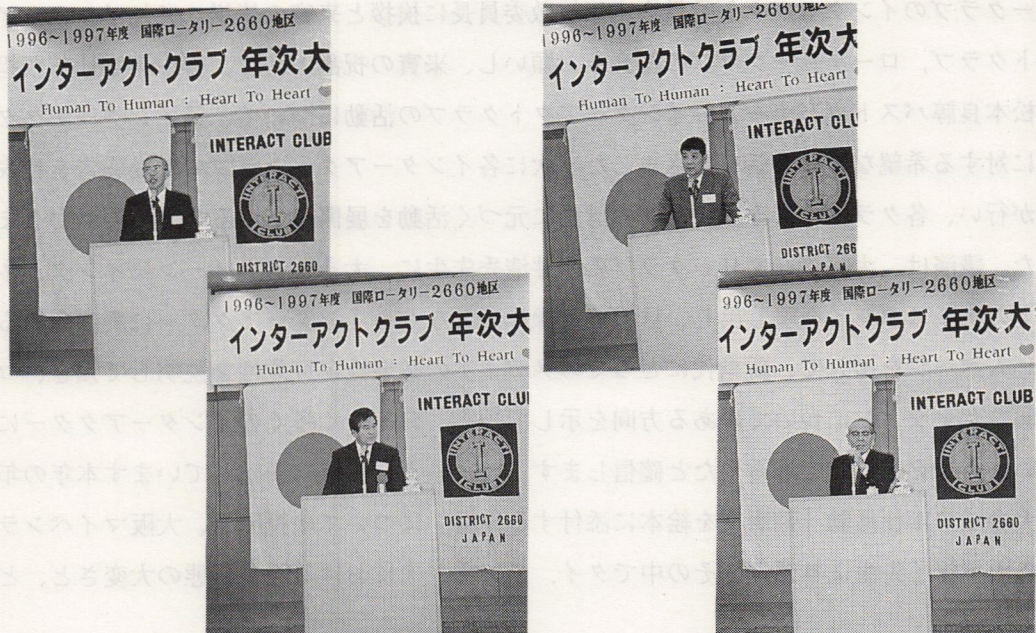
先見の眼で」の中で、若い人々に主眼を置き、新世代のためになるプログラムの開発を奨励しておられます。若い人々の内、インターアクターにも「築け未来を、行動力と先見の眼で」を実践し、世界中の若い人々の生活の向上に尽力することを要請しておられて、次のロータリー・プログラムを実践することを奨めておられます。



1. 実施するプロジェクトのためにローターアクト・クラブの協力を要請する
2. RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）に参加する
3. 職業奉仕として、あらゆる有用な職業の価値を認識する

4. 薬物およびアルコール濫用防止キャンペーンを開始することが出来ます
5. 識字率向上のための活動ボランティアを行います
6. 環境保全活動を学校および地域社会で推進し、世界の環境問題を研究し、その知識を広めます

以上6項目ありますが、私たちのインターアクト・クラブではすでに実施されているものもあり、更に押し進めて行って下さい。また本年12月1日にはジアイ会長は、インターアクトを公式訪問され近隣4地区(2640, 2650, 2660, 2680 福井, 滋賀, 京都, 奈良, 大阪, 兵庫) 合同で神戸ポートピアホテルでインターアクターのシンポジウムを行うことになっており、当地区からも参加することになっております。講演は「インターネットについて」大東ロータリークラブの杉井清秀先生にお願い致しました。インターネットより得られるコミュニケーションについて実演を交えて話を頂きました。また、本年度の年次大会における奉仕活動は、「アジアの子供達に絵本を贈ろう」としました。インターアクト・クラブの2つの柱、国際理解と奉仕活動を実践するのに適していると考えます。タイ、カンボジアへタイ語に翻訳した絵本を贈ります。現地での絵本代は、一般労働者日給の約4倍もする高価なもので、容易には手に入らず、特に日本で出版されているカラー印刷の絵本は、珍しく貴重であり現地の図書館などにも絵本はありますが、その絶対数が足りないため貸出が難しく、また、本の利用回数が多いため1年も経たない間に傷むそうです。我々は、絵本を通して色々なことを学びました。すばらしい絵本は、子供達に未来は明るく素晴らしいものであるという夢を持たせ、また、世の中の深い知恵と豊かな自己形成の機会を与えてくれます。家庭などで使われなくなった絵本、心に残る絵本を21世紀を担





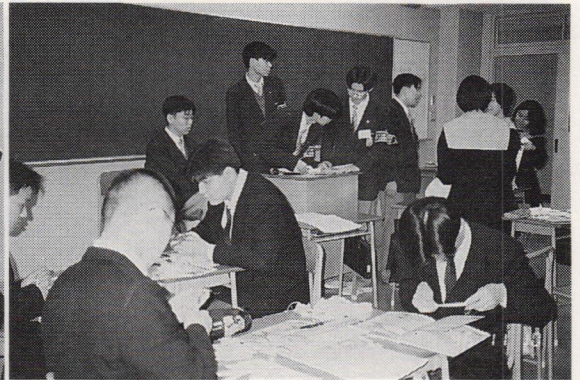
う子供達に届けましょう。大阪マイペ
ンライ（タイ語で、気楽に行こうよ、
なんでもないよ、の意味）の山下淳子
先生の説明を頂き、インターアクトの
皆さんが中心になって集めて頂いた絵
本の日本語の言葉の上に、タイ語に翻
訳された文をシールにして貼っていき
ました。

1996年11月10日(日)午前10時の受付
前より、会場の大阪産業大学14号館、
最上階のラウンジに集合、定刻午前10
時30分ホストの大阪桐蔭中学・高等学
校インターアクトクラブの村上会長に
より点鐘、開会宣言で1996～97年度
RI2660インターアクトクラブ年次大会
が開会致しました。国歌、インターア



クトの歌斉唱、本年度のターゲットの発表と説明、朝倉良地区インターアクト委員長の開
会のことばに続き、ホストである提唱クラブの大東ロータリークラブ岡本日出士会長とホ
スト校の大阪桐蔭中学・高等学校森山信一校長に歓迎のことばを頂きました。大東ロータ
リークラブのインターアクト委員会木田真敬委員長に挨拶と来賓の皆様、参加インターア
クトクラブ、ロータリークラブの紹介をお願いし、来賓の祝辞として、青少年奉仕部門担
当松本良諄パストガバナーよりインターアクトクラブの活動について、又インターアクター
に対する希望などのお話を頂きました。次に各インターアクトクラブの活動報告を代表
者が行い、各クラブそれぞれに当初の計画に元づく活動を展開しているのがよくわかりま
した。講演は、大東ロータリークラブの杉井清秀先生に、大きなスクリーンにインターネ
ットのディスプレイを映し出し、目の前で操作をしながらインターアクターに興味のある
ホームページを出して、新世代にとってのメディアの必要性と可能性を説明して頂き、コ
ミュニケーションについてのある方向を示して頂き、おそらく多くのインターアクターに
大いに興味を起こしてもらえたと確信します。いよいよ、午後に予定しています本年の年
次大会での奉仕活動「翻訳文を絵本に添付する作業」についての説明を、大阪マイペ
ンライの山下淳子先生より頂き、その中でタイ、カンボジアにおける図書状態の大変さと、ど

れほど絵本が必要とされているかの実態を聞かせてもらいました。昼食後タイ語に翻訳された文を絵本の日本語の上に貼る作業をグループに分かれて行いました。タイ語は私たちにはあまり縁がなくて、よく注意しないと文章の上下が逆になりそうでしたが、サンプル本を参考にして定規で寸法を測り、ハサミで注意深く切りながら作業を進めていきました。インターアクター達が集めてくれた絵本は230冊程になり、大阪マイペンライで年間で集まるのが約300~400冊ということでしたので、今回の翻訳本はタイ、カンボジアで多くの子供たちに役立ってくれることでしょう。全部の絵本を翻訳文で貼りつける時間がありませんでしたが、大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブでは集めた絵本全部を作業して頂けますので、後をお願い致しました。閉会式の時間になり、朝倉地区インターアクト委員長より年次大会の講評があり、ホストをお願いした大東ロータリークラブと提唱の大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブの皆様の多大なご協力により、成功裡に終了致しました。これからの世代を担うインターアクターにこそ知ってもらいたいインターネットを実際に操作しての講演を企画して頂き、また、奉仕活動においては、成長過程に必要とされる書籍それも子供たちの絵本が不足していることからタイ語に翻訳して贈ることを計画されたのは、私たちがアジア圏での社会奉仕と国際理解を目指していることで、素晴らしいことです。これからも頑張ってお祈り致します。次年度年次大会は、大阪南西ロータリークラブ提唱の大阪教育大学付属高等学校平野校舎インターアクトクラブをお願い致しますので、その引き継ぎを行いました。閉会点鐘の後、会場にて参加者全員で記念写真を撮り年次大会を終了致しました。本年度年次大会開催に際しまして、お世話になりました皆様に厚く御礼申し上げます。



年次大会に参加して

大谷中学・高等学校インターアクトクラブ

幹事 成山 智江

本年度の年次大会では「Human To Human, Heart To Heart」人と人、心と心を結ぼうというターゲットのもとで開かれると言うので、とても楽しみにしていました。

今回のターゲットから、心あつての社会奉仕、人と人の国際理解という事を念頭に置く事を心に、本日の講演を聞き、そして作業を始めました。これは例えば、同じ料理を作るにも知らない人に食べてもらうのと、自分の大切な人に食べてもらうのでは、気持ちの入れようが違うということと同じで、ボランティアをするに当たって、同じ作業であっても意味が異なると思います。

インターネットの講演では、今日の先端技術で情報交換が出来、ホームページによって人と人の触れ合いが出来るという事であり、国際理解にもつながるということをお話されました。この情報交換によって福祉の枠が更に広がっていくことも可能だということ、とても興味深く感じました。

昼食を終え、いよいよタイの子供たちに贈る翻訳絵本作りです。幼い頃、よく読んでいた絵本が、タイでは日給の四倍もすると聞き、とても驚きました。作業は思ったより難しく苦戦しましたが、日本文が隠れるように貼る、シールが絵にかかってはいけない、ということだったので角を少し切る等の工夫をして何とか仕上がりました。私たちのこの単純な作業がタイの子供たちの笑顔に変わると思うと、それがとても素晴らしい事のように思えました。

この年次大会で、いろいろなことを学ぶことが出来、大変充実した一日を過ごせたことに感謝しています。



国際ロータリー2660地区インターアクトクラブ年次大会 平成8年(1996)11月10日 大阪桐蔭高等学校

インターアクト海外研修参加者名簿

ホストクラブ 四天王寺学園中学・高等学校インターアクトクラブ
大阪阪南ロータリークラブ

顧問・ロータリアン・添乗員 21名

No	所 属	氏 名	No	所 属	氏 名
1	清風学園高等学校	小林 三 磨	12	明浄学院高等学校	大 瀨 勝 敬
2	大阪桐蔭中学・高等学校	河 津 浩 司	13	大阪城南ロータリークラブ	朝 倉 良
3	〃	北 川 春 己	14	〃	成 瀬 俊 昭
4	大阪教育大付属高校平野校舎	木 村 茂 樹	15	〃	片 山 勝 彦
5	〃	藤 田 隆 雄	16	大阪南西ロータリークラブ	能 口 武 雄
6	浪速中学・高等学校	本 間 靖 彦	17	〃	奥 剛 典
7	四天王寺学園中学・高等学校	田 中 真 康	18	大阪城南ロータリークラブ 同行医師	大 西 誠
8	〃	岡 宏 治	19	大阪城南ロータリークラブ 現地参加	西 谷 雅 之
9	〃	内 山 典 子	20	添 乗 員 (J T B)	近 崎 雄 一
10	金光八尾中学・高等学校	桑 名 真 佐 雄	21	〃	水 野 真
11	大谷学園中学・高等学校	西 田 哲 也			

生徒 49名

No	所 属	氏 名	No	所 属	氏 名
1	清風学園高等学校	三 谷 賢 一	26	四天王寺学園中学高等学校	温 井 めぐみ
2	〃	菅 原 功	27	〃	尾 島 絵 美
3	〃	久 保 浩 一	28	〃	枡 本 恵 里
4	大阪桐蔭中学・高等学校	村 上 明 丈	29	〃	川 崎 知 子
5	〃	山 田 真 史	30	〃	藤 井 麻 理 子
6	〃	初 木 勇 哉	31	〃	井 上 奈 津 美
7	〃	土 居 聖 明	32	〃	河 合 真 依 子
8	〃	若 松 広 修	33	〃	川 辺 摩 希 子
9	〃	磯 山 和 彦	34	〃	俵 谷 知 英 子
10	〃	村 田 洋 介	35	〃	広 井 綾 香
11	〃	山 内 卓 麻	36	金光八尾中学・高等学校	澤 井 創
12	〃	大 崎 泉	37	〃	上 田 寛 明
13	〃	小 川 愛 鐘	38	〃	永 尾 信 輔
14	大阪教育大付属高校平野校舎	金 子 摩 紀	39	〃	赤 木 美 穂
15	〃	小 島 理 恵	40	大谷学園中学・高等学校	高 岡 奈 都 子
16	〃	藤 井 理 絵	41	〃	岸 上 絵 里
17	〃	福 井 由 佳	42	〃	藤 井 裕 子
18	〃	船 戸 夢 可	43	〃	川 崎 廣 子
19	〃	松 下 知 佳	44	〃	赤 野 智 香
20	浪速中学・高等学校	島 田 康 平	45	明浄学院高等学校	田 辺 千 春
21	〃	大 西 趣 卓	46	〃	石 原 加 奈 子
22	〃	小 林 一 樹	47	〃	和 気 真 弓
23	〃	徳 島 祥 久	48	〃	井 上 尚 美
24	〃	上 村 雅 司	49	〃	尾 関 愛 子
25	〃	伊 崎 大 悟			

インターアクト海外研修 旅程

訪問先：シンガポール (R I 3 3 1 0)

旅行期間：1996年8月17日(土)～8月21日(水) 4泊5日

旅程 第1日目 1996年8月17日(土曜日)				
都市	時間	交通	コース内容	食事
大阪・関空	10:00		関西国際空港4階国際線出発ロビー集合 受付・諸手続き、空港にて結団式 出国についての説明他	
関西空港発	11:00 12:00	SQ985 航空機	出国手続き後、搭乗ゲートへ移動 シンガポール航空にてシンガポールへ (所要時間6時間05分) 昼食機内	L: 機内
シンガポール着	17:10	専用バス	入国手続き後、専用バスにて 「ウエルカムパーティー」会場へ	D: レストラン
	19:00		パーティー後、専用バスにてホテルへ キングスホテル・クラリオン チェックイン	
	23:00		消灯:就寝	

食事表示B:朝食, L:昼食, D:夕食, 機内:機内食

[服装は、関西国際空港集合時より～ホテルのチェックインまで制服]

旅程 第2日目 1996年8月18日(日曜日)				
都市	時間	交通	コース内容	食事
シンガポール	07:00		起床	B: ホテル
	08:00		朝食 ホテル・バンケットルーム 2階	
	09:00	専用バス	ホテル 出発センターサ島	
	12:00		現地インターアクターとの交流 昼食 お弁当	L: 弁当
	16:00		帰着の集合時間と場所確認	
	17:30	専用バス	ホテル帰着後パーティーの準備	
	18:00		ホテル・バンケットルーム 「フェアウエル・パーティー」 現地インターアクターとの交歓夕食会	D: ホテル
	23:00		消灯:就寝	

[服装は、起床時より～ホテル帰着までTシャツ着用]

旅 程 第 3 日 目 1996年 8 月 19 日 (月 曜 日)				
都 市	時 間	交 通	コ ー ス 内 容	食 事
シンガポール	07:00	専用バス	起床	B: ホテル
	08:00		朝食 ホテル・バンケットルーム 2階	
	09:00		ホテル 出発日本人墓地献花及び礼拝	
	12:00	専用バス	昼食 飲茶料理	L: レストラン
	13:00		午後社会奉仕「老人ホーム」訪問	
	16:00		社会見学オーチャード・ロード*	
	18:00		夕食(スチーム・ボート)後 体験学習 ナイト・サファリ	
	21:00		ホテル帰着	
23:00	消灯:就寝	D: レストラン		

[服装は、一日中自由服]

旅 程 第 4 日 目 1996年 8 月 20 日 (火 曜 日)				
都 市	時 間	交 通	コ ー ス 内 容	食 事
シンガポール	07:00	専用バス	起床	B: ホテル
	08:00		朝食 ホテル・バンケットルーム 2階 チェックアウト	
	09:00		ホテル 出発体験学習 タン・ダイナスティシティー サイエンスセンター オムニシアター	
	12:00	専用バス	昼食 中国料理	L: レストラン
	13:00		午後市内見学アラブ・ストリート, マリーナスクエアなど デューティーフリーなど ショッピング*	
	18:00		夕食市内ホテル レストラン ビュッフェ 料理 改団式	
	21:00		専用バス シンガポール空港へ 出国手続き・搭乗口へ	
シンガポール 発	23:55	SQ986 航空機	シンガポール航空にて関西空港へ (所要時間 6時間05分)	D: レストラン

[服装は、一日中自由服:但し、関西空港到着時には、制服着用]

注意事項 帰国日です、忘れ物の無い様注意して下さい、パスポート有りますか。
帰国に備えて、荷物の準備を早い目にしましょう。

旅 程 第 5 日 目 1996年 8 月 21 日 (水曜日)				
都 市	時 間	交 通	コ ー ス 内 容	食 事
関西空港着	07:00	航空機	朝食 機内にて 関西国際空港到着 入国手続き後、空港にて解散	B: 機内

注意事項 夜行便です、機内では座席にてゆっくりと休むようにしましょう。
関西空港では、入国手続きがあります、パスポートの所持を、今一度
再確認しましょう。免税品の申請も記載しましたか？

宿 泊 ホ テ ル

◇シンガポール 8月17日(土)～8月19日(月)3泊

KING'S HOTEL

CLARION

(キングス ホテル クラリオン)

403 HAVELOCK RD. SINGAPORE

169632, SINGAPORE

TEL: 001-65-73-30011

FAX: 001-65-73-25764

インターアクト海外研修 委員長報告

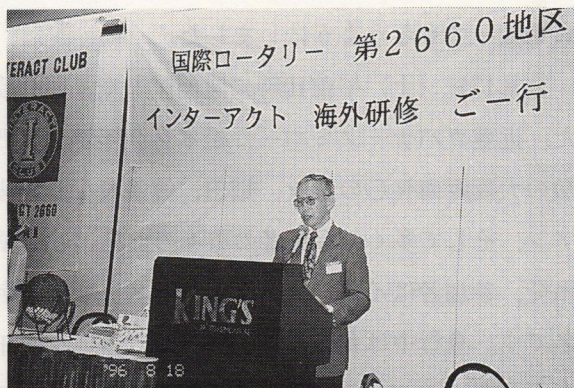
地区インターアクト委員長
朝 倉 良

当 R I 第2660地区インターアクト海外研修は私達の近隣東南アジアを知ることが目的としています。過去の訪問先は、1990年香港，'91年シンガポール，'92年アナハイム，'93年バンコク，'94年台北，'95年マレーシア（ペナン，クアラルンプール）でした。

本年度は、シンガポールに決定致しましたが、'91年に訪問しており今回

は2回目になります。5年間のシンガポールの発展があり、現在アジアにおけるリーダーの役割を持つシンガポールを肌で感じる機会と致しました。本年度の担当幹事校は、四天王寺中学・高等学校に、担当ロータリーは、提唱クラブの大阪阪南ロータリークラブにお願いすることに致しました。本来の担当校，担当ロータリーから急遽繰り上り1年早く担当をお願いすることになりご迷惑をお掛け致しました。

ロータリー前年度（1995～96年度）2月に地区インターアクト委員会において、地区インターアクト海外研修実施要項に基づき基本方針とシンガポール案を作成し、中川ガバナーノミニーに先方シンガポール第3310地区ガバナーノミニーMr. Manickam Jayasingamに対して当地区インターアクト海外研修旅行団の受け入れお願いの手紙を出して頂きました。一方、第2650地区インターアクト委員会の森一哲委員長にシンガポール第3310地区インターアクト委員長Dr. Ivor Thevathasan を紹介頂き、当第2660地区朝倉良インターアクト委員長より直接連絡をとりました。担当ロータリアンと顧問の先生方とで実行委員会を開催して詳細を詰めていきました。8月17日（土）～21日（水）の4泊5日，18日（日）に先方シンガポールのインターアクターとの交流，他に施設訪問を予定し、打ち合わせることに致しました。下見のため6月15日（土）～19日（水）4泊5日、朝倉地区インターアクト委員長と渡邊地区インターアクト担当幹事の2名が訪問し、先方の地区インターアクト委員長Dr. Ivor Thevathasan と打ち合わせを行いました。8月18日（日）は朝9時集合し昼間はシンガポールの歴史や観光のほとんどが体験出来る「セントーサ島」でイン



ターアクターとの交流を行い、夜には宿泊ホテルのバンケットルームで式典と食事での懇親を深めることに致しました。宿泊ホテル、各食事の料理とレストラン、交流場所のセントーサ島の設備、施設などの訪問地、観光場所等を確認して来ました。実行委員会において「セントーサ島」でのインターアクトの交流はグループ別にして行い、準備のために当方の参加インターアクター全員の自己紹介ポストカードを7グループに分けて送り、先方にも7グループに分けておいてもらい事前に当方の自己紹介ポストカードによりグループ員を知ってもらうようにしました。

8月17日(土)午前10時に関西国際空港団体受付集合、参加者全員が結団式に臨みました。近藤ガバナーノミニー、松本青少年奉仕部門担当パストガバナー、四碓会長はじめ多数の大阪阪南RCの方々、畑田、渡邊青少年担当地区幹事、他クラブより多数のロータリアン、そして多くの保護者の方々のお見送りを頂き正午、シンガポール航空 SQ 985 にて出発、参加者はインターアクター49名、顧問12名、ロータリアン7名、添乗員2名合計70名です。飛行中は食事の後映画を楽しみ、夕方午後5時10分(現地時間)到着、バス2台でウエルカムパーティ会場の DRAGON GATE へ向かいました。パーティ会場へは、SINGAPORE RCよりMr AND Mrs Philip H.K.Leong, Mr.Peter H.K.KohとVICTORIA SCHOOL INTERACT CLUB より3名のインターアクターの参加をいただき、第2660地区と第3310地区の紹介、交歓を行い、翌18日の「セントーサ島」での交流会を約して散会、宿泊ホテルのKING'S HOTELでチェックインしました。8月18日(日)午前8時30分ホテルを出発、私たち、インターアクターはバスでセントーサ島のフェリーターミナルへ行き、シンガポールのインターアクターはフェリーにてセントーサ島で合流しました。SERANGOON JUNIOR COLLEGE 10名、VICTORIA SCHOOL 3名、SERANGOON GARDEN SECONDARY SCHOOL 14名の合計27名来て頂きました。またSINGAPORE RCの今回お世話になったDr.Ivor Thevathasan, 地区青少年委員長Mr.Ang Choon Kiat そしてパストプレジデントのMr AND Mrs John S.Y.Tan も参加下さいました。当初予定の7グループにシンガポールのインターアクターも夫々別れて合流してセントーサ島内の見学散策に出て行き、午前11時と午後2時30分には、各グループのリーダーに渡してある携帯電話で現在地と全員の様子を連絡するようになりました。昼食は島内のセントラルビーチのレストランで配った弁当をグループ毎でいただきました。それぞれのグループで、シャトルバスやモノレールそして歩いてUNDERWATER WORLD(水族館), IMAGES OF SINGAPORE(歴史, 民族博物館), MERLION TOWER など午後4時までたっぷりセントーサ島の休日を楽しみ、またシンガポールを知ることが出来たと思います。午後5時過ぎ、シンガポールのインターアクターも同じバスでホテルへ帰り着きました。女生徒は持参の浴衣に着替え、男生徒は当地区のIACと共に歓談し、午後6時よりキング

ホテルのバンケットルームにてフェアウエルパーティーを開催致しました。セントーサ島での7グループで夫々テーブルに就き、開会に続き団長の朝倉地区インターアクト委員長の挨拶、RI3310地区インターアクト委員会Dr. Ivor Thevathasan の挨拶、通訳には四天王寺中学高等学校の内山先生が堪能な英訳をしていただき両地区参加者には良く理解出来たと思います。中川ガバナーより、RI3310地区インターアクト、青少年奉仕委員会にプレゼントを、そして参加IACのSERANGOON GARDEN SECONDARY SCHOOL の先生にもプレゼントを差し上げ、参加RCの大阪阪南、大阪城南RCとシンガポールRCのバナーの交換が行われました。時間も経ち交歓も進んで催しとして、大谷学園中学・高等学校IACと西田先生を中心としたビンゴゲームが始まりました。今回の海外研修幹事校の四天王寺中学高等学校の田中先生に用意頂いた景品多数で、皆大変盛り上がりました。その後、日本から持参した「WITH THE COMPLIMENTS OF RI2660」のシールを貼った団扇やプレゼントの交換と写真撮影、尽きない交歓に時間が足りないように感じました。終盤、浪速中学・高等学校の本間先生の音頭で、全員大きな輪になり「河内音頭」を踊り始めました。女生徒は浴衣を着ておりましたので日本の風情があり、喜んでもらい全員がその輪に入り前の人の踊りを真似てすぐに覚えて踊っていました。閉会になり、私たちIACの作った長いゲートを潜って別れて行きました。1996年8月18日の日曜日、RI2660とRI3310のインターアクター達がシンガポールで行った交流は朝9時から夜10時までの一日ですが、この交流の事実と思い出がいつまでも心に残っていて欲しいものです。



8月19日(月)昨日の楽しさと共に疲労もあり、モーニングコールを遅らせてゆっくり休みました。午前10時日本人墓地へ出発しました。明治時代のからゆきさんや第2次世界大戦で亡くなった人々の日本人の墓地できれいに整備されていました。本堂に供花をし、全員が焼香をした後四天王寺中学高等学校と大谷中学・高等学校のIACが中心になり「般若心経」を唱えました。日本人墓地の整備に役立ててもらうため、日本人協会に8IACと参加ロータリアンで寄付を致しました。昼食はPINE COURTにて飲茶料理でした。午後2時に老人ホームSOCIETY FOR THE AGED SICKを訪問し、2グループに分かれて各ベッドにシールを貼った団扇を配り、身ぶりでコミュニケーションを図りました。このホームは病後の身寄りの無い老人が入所しており、シンガポールRCも援助しているため紹介頂きました。院長のLOW GEOKKOONはじめ所員の方々より茶菓の接待を受け、中川ガバナーよ

りのプレゼントと共に参加者全員よりの寄付金を贈り、僅かな時間でしたが名残惜しくホームを後にしました。夕食までの時間をシンガポールの中心繁華街のORCHARD ROADを学校単位で散策し華やかさを体験しました。RAJAH INN にてスチームボートというシンガポール風しゃぶしゃぶを戴き、世界で最初に出来たNIGHT SAFARIに行き、日本語解説のトラムに乗り40分のサファリ探索を楽しみました。当日も就寝が遅くなり、翌朝のモーニングコールを遅らせて体調を整えました。8月20日(火)午前10時出発、中国唐、清時代の長安(現在の西安)の町並みを再現したテーマパークTANG DYNASTY CITYを見学し、実物大の兵馬俑やミニチュアの万里の長城、歴代皇帝の蠟人形館等を見てきました。近くにあるSINGAPORE SCIENCE CENTERのOMNI-THEATERで全天型のOMNIMAX スクリーンにて「STORM-CHASERS」嵐を科学するムービーを観賞し、昼食にはTANG COURTで広東料理を頂きました。午後はシンガポール市内見学とショッピングでCHAINA TAWN, ARAB STREET, RAFFLES HOTEL, MARINA SQUARE 等回って来ました。午後7時、改団式を兼ねたシンガポールでの最後の夕食をKING' S HOTELの向かいにあるRIVER VIEW HOTELにてバイキング料理で好みの食事を探ってもらいました。改団式では、インターアクト委員長より旅の終わりに当たっての挨拶があり、インターアクト代表として四天王寺学園中学・高等学校IACより7名の同行ロータリアンに対してお礼の挨拶をもらい感動を覚えました。シンガポール発23:55のシンガポール航空SQ 986で帰国のため午後10時過ぎにチャンギ空港に着きました。空港待合所には18日に一緒だったインターアクト達が大勢見送りに来てくれていました。みんな嬉しそうに、楽しそうに話をしたりプレゼントをもらったりして別れる時間が来て欲しくないようでした。空港内でゆっくり時間をとり、深夜のフライトで帰国に着きました。

8月21日(月)朝7時過ぎ関西国際空港へ無事帰ってきました。慌ただしい研修旅行でしたが、発展目覚ましいシンガポールを肌で感じた訪問であったと思います。初対面なのに、あの様に楽しい時を過ごし僅かな時間しか共に居られなかったのに、あのときの交流から友情が続くことを願います。そしてなによりも、シンガポールで体験したことがいつまでも心に残り、役に立つことを期待致します。

今回の海外研修で、準備段階より何回も打ち合わせを行い、生徒たちに一番良い、そして安全なすばらしい計画を立てて頂きました幹事校の四天王寺学園中学・高等学校の顧問の先生方、提唱クラブの大阪阪南ロータリークラブの会長始めインターアクト委員会の皆様そしてロータリアンの方々に感謝申し上げます。

お世話になったRI 3310インターアクト クラブ

SERANGOON JUNIOR COLLEGE (SINGAPORE RC)

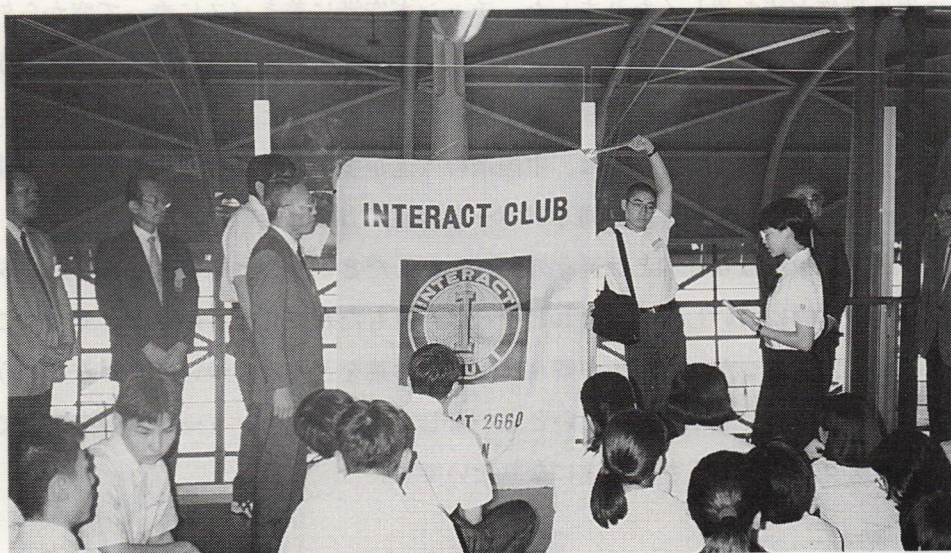
VICTORIA SCHOOL (SINGAPORE RC)

SERANGOON GARDEN SECONDARY SCHOOL (SINGAPORE EAST RC)

結団式挨拶

生徒宣言 四天王寺学園中学・高等学校インターアクトクラブ

温井めぐみ



私達、R I 2660地区インターアクター49名は、本日より4泊5日のシンガポールへの研修旅行に行かせていただきます。単なる観光旅行に終る事なく現地の青少年との交流を通してロータリーの精神に添うべく、しっかり国際理解を深めて参りたいと思っています。どうもありがとうございました。

1日目

浪速中学・高等学校インターアクトクラブ 上村雅司

今日は興奮のあまり目がいつもより早くさめました。初めての海外ということも手伝って、緊張しすぎて関西空港に着くまで落ち着けませんでした。

空港ではパストカバナーの方にインターアクトの歌を歌い終えてから、『声がちいさい。』と言われ、自分もイ



インターアクターの一員としてあるべき姿を再確認いたしました。飛行機に乗って、シンガポール航空は名前に恥ないすばらしい航空会社だという印象を受けました。機内に入ってさりげなく自然な形で私の座席番号を見て教えてくれました。それは当然のことかもしれませんが、その時パーサーの人が本当に気にかけてくれたと思いました。もしも、いやいやでやっているのであるならばきっとしらじらしく感じたと思うからです。この飛行機のほんのささいな小さな出来事でしたが、とても気持ちがうれしくなり、この後のシンガポールでの海外研修が待ち遠しくなりました。チャンギ空港に着きバスに乗って窓から外ではじめに受けた印象は緑がとても多いということです。道路の間や脇に所狭しと木々が立っていてとてもすばらしいし、町に緑がこれだけあるということは人々の気持ちもおちつくと思いました。他に気づいたことは、中国系の人達が多いだけあって風水を考えて建てているとしか思えないビルや香港と同じアパートの建て方をしていたということです。これらを見ていて、やっぱり日本とは違う外国へ来たんだということを実感しました。夕食は北京料理で全体的においしかったけれどやっぱり胃もたれがしたということです。このことでお茶がどんどんつがれる意味が解りました。お茶をどんどんついでくれるというシステムを日本の飲食店でもやってほしいと思いました。明日のセントーサ島の交流会で現地のインターアクターとたくさん友達になりたいです。



海外研修スピーチ (シンガポール)

1. WELCOME PARTY

Sitennouji-Gakuen Interact Club

Good evening, everyone. We 49 interactors from R.I.DIST.2660 have just arrived in this beautiful country and are now looking forward to the next 4 days' stay in Singapore, especially, when we think about the whole day exchange program with the interactors in this country in Sentosa Island and at the hotel tomorrow, we feel very excited and we are afraid it's hard to sleep tonight.

We hope we can go home with broader horizons and more understandings of other countries as a souvenir of this trip.

Lastly, we would like to thank you, Rotarians, for giving us this great opportunity.

Thank you very much.

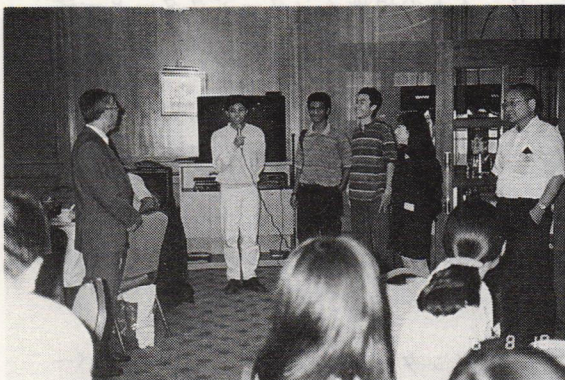
2. WELCOME PARTY

R.I.DIST.2660 Interact Chairman RYO ASAKURA

Ladies and gentlemen, interactors:

How do you do? I am Ryo Asakura, interact chairman of RI DIST.2660.

We 68 members of this tour group have just arrived here in Singapore, RI DIST.3310. Our group consists of 49 interactors, 12 teachers, 7 Rotarians and 2 travel agents.



We appreciate your warm welcome at the welcome party which made us relieved and very happy.

We will stay here for the next 3 days. The stay is full of pleasant plans. Tomorrow, on 18th, we are going to tour in Sentosa Island with excellent tour guides, the interactors in this country. And it is followed by the interchange program at the hotel in the evening. On 19th, after paying a visit to Japanese Cemetery, we are supposed to visit the old peoples' home.

During the period, we would also like to enjoy seeing the streets that have remarkably grown recently, studying the history, and seeing the beautiful sights of this country. We have studied about your country in Japan, but surely there is still more we don't know. Please let us know how beautiful your country is.

Finally, I would like to thank you, Dr. Thevathasan, for the great effort you made for this visit of ours.

Thank you very much.

2日目

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ

初木 勇 哉

土居 聖 明

現地インターアクターとの交流をとおして

去る8月17日から8月21日の間、僕たち第2660地区のロータリアン7名とインターアクター48名は、シンガポールへ海外研修へ行きました。そこで一番印象深かったのは、2日目の、セントーサ島での現地インターアクターとの交流でした。

それは、それぞれ7人ぐらいの班に分かれて、3・4人の現地インターアクターと一緒に行動するといったものでした。現地インターアクターとは、言語が違うため、初めて話した時は、かたことの英語や、ジェスチャーなどを使って、何とか相手に言いたいことを伝えました。僕たちも日頃、学校で英語を勉強していましたが、こういった、本物の英語での会話では、それをあまりうまく生かして話すことはできませんでした。こういった、ぎこちない会話をしながらも次第に、お互いに理解しあう事ができ、言葉や国と国との間をこえた交友関係を結ぶことが出来ました。

それから、セントーサ島を後にし、ホテルで、現地インターアクターとフェアエルパー

ティーという交流パーティーを催しました。そこでは、僕たちが日本からもってきたお土産をプレゼントしたり、お互いの住所の交換などをしました。こうしたことをしているうちに、色々な共通点を見つけることができ、言葉が違うことを除くと、全く普通の、あるいはそれ以上の関係になることができました。このパーティーでは、とても心に残る楽しい交流ができ、今までの日本の、大阪の一部だけの狭い範囲だったものが、この海外研修で、世界という大変広い範囲へと視野が広がり、様々なことを学びとることができました。

今回のこの様な貴重な体験ができ、これから先に、世界各国の多くの人に出会い、交流していくための、そして世界を理解していくためのとても良い経験ができた、すばらしい海外研修になったと思いました。



3. FAREWELL PARTY

Sitennouji-Gakuen Interact Club

Hello, everyone.

We have had a great time indeed, thanks to the warm welcome of the interators in Singapore. These memories will be always withus for the rest of our lives.

Thank you very much.

We hope you will come to Japan some day. Japan is also a wonderful country with four seasins, each of which is as beautiful as the other three. We are proud of our country.

We young people have to lead the coming new sge. We have to make a peaceful and wonderful world. To realize it, Let' s work haeder and grow more !

Finally, we would like to say to you, Rotarians in both countries, how happy we are that you have given this very important chance. Thank you very much.



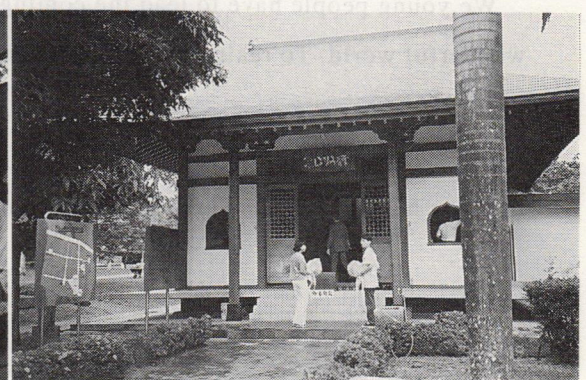
3日目

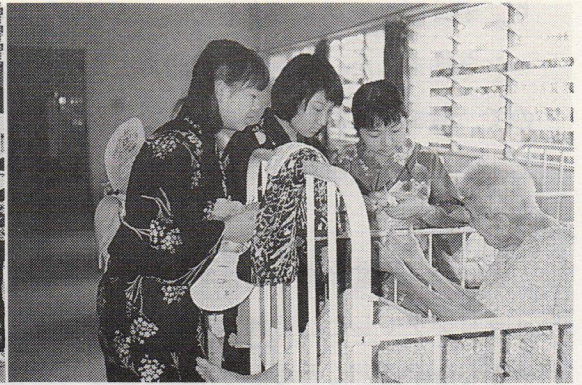
大阪教育大学教育学部附属高校 平野校舍インターアクトクラブ

金子摩紀

三日目の朝、少し遅めの出発で、日本人墓地へ向いました。私にとっては、シンガポールに日本人の墓地があることでさえ驚きでした。しかし、それ以上に「からゆきさん」の杭のようにつきささった小さな墓石とその数の多さが忘れられません。

午後は浴衣に着替えて老人病院を訪問しました。大きな建物の間にぽつんと建っていました。シンガポール占領の過去を持つ日本から来たということで、全ての老人が快く迎えて下さったわけではありませんが、私達の歌に合わせて手をたたいたり、握手を求めたりして、心から喜んで下さいました。一日中、殺風景な病室に横になっている姿が、なんだか淋しく感じました。シンガポールは住宅の政策が行き届いていて、個人の住宅はとても豊かです。それに対して、この病院のたたずまいがあまりに対照的だったのが印象に残っています。病院を出て、後を振り返ると、いつまでもいつまでも、手を振って下さっていて、またいつか来てあげたいと思いました。





観光旅行ではわからないシンガポールの一面に触れることができ、また、私達には遠い過去の事ではない戦争が、老人個人の実体験であることに、歴史の重みを感じました。

夕食後、楽しみにしていたナイトサファリ。日本の動物園のように、檻に飼われた観せ物でなく、自然に生きている動物の世界にお邪魔した気分でした。特に夢を食べるという「バク」との出会いは感動でした。みんなもそれぞれにシンガポールの夜を満喫していたようです。

4 日 目

大谷中学・高等学校インターアクトクラブ 高岡奈都子

第4日目は、午前中にタン・ダイナス・シティに行きました。そこは、7世紀頃の中国の唐の時代の様子が再現されていました。手のこんだ建物がたくさんあってすごく見応えがありました。裁判所のようなものも再現されていて、当時どんな風に死刑が行われていたかがわかりました。お化け屋敷にも入りました。日本のお化け屋敷とは違ってヘッドホンをつけて音だけを聞くようになっていて、いかにもすぐそばにお化けがいるかのように感じて、すごく恐かったです。

ろう人形館にも入りました。当時の皇帝や宮廷人、山賊などが並んでいて、中国の古都長安が再現されていました。ここでは中国の文化や歴史、雰囲気伝わってきました。その後サイエンスセンターに行きました。そこでは、大阪の市立科学博物館とよく似てお



り、オムニマックスで竜巻のおこるシーンを見ました。解説は、英語だったので、あまり良くわかりませんでした。が、すごく迫力があっておもしろかったです。



その後、昼食を摂り午後からは、ショッピングでした。それまで買物できそうな所がほとんどなかったのも、楽しみでした。民芸品のお店での1時間

はすごく長く感じましたが、免税店では、2時間程の間、十分に買物を楽しむことができました。値段は思っていた程安くなく、日本よりほんの少し安い程度でした。また、その間、ヒンズー寺院などにも寄り異国情緒を満喫しました。

夕食時に解団式を終えて空港へ行くとセントーサ島で交流した現地のインターアクター達が見送りに来てくれていました。手作りのプレゼントや手紙をもらったり、写真を撮ったり、少し話ただけで、すぐお別れの時間が来てしまいました。現地のインターアクターとの交流は実質セントーサ島での1日だけでしたが、とても親切にしてくれました。言葉は通じなくても打ち解けることができたので、別れるのはすごくさみしかったです。

他国のインターアクターと交流し、共感でき有意義な研修旅行となりました。

5 日 目

明浄学院高等学校 インターアクトクラブ
海外研修参加部員一同

とうとう最終日になりました。私にとっては言葉の通じない不自由な国でしたけれど、この国で出会った人たち、そしてこの研修旅行で友達になったインターアクターとの交流は一生忘れられない思い出になると思います。

初めて出会った時はあまり話もできず、なかなか意志の疎通ができませんでしたが、4泊5日寝食を共にし、その他の活動、なかでもセントーサ島でのシンガポールのインターアクターと行動を共にしたことで話をする共通の話題ができ、仲良くなることができました。もしこれがなかったら多分他校のインターアクターと仲良くなれなかったかもしれません。それからというもの毎日がとても楽しく、最終日が近づくにつれ、仲良くなれた皆と離れるのがとても哀しかったです。さらに離れがたくなったのはシンガポールのインタ

一アクターが深夜にもかかわらず見送りに来てくれたことです。出発する時間を告げることもできなかったと後悔している時に目の前にいたのでとても驚きました。最後まで写真を撮ったりして、お別れをしました。こんな素敵な思い出は、他のクラブには作ることのできない物だと思います。

最後に、引率された先生方、ロータリーの皆さん、通訳の先生そして添乗員さんたちに、こんな素敵な思い出を作ることができた事を感謝します。

解団式挨拶

四天王寺学園中学・高等学校インターアクトクラブ

尾島 絵美

私達R I 2 6 6 0地区インターアクター49名は本日無事研修旅行の日程を終える事ができました。これもひとえにロータリアン、先生のおかげと感謝しております。特に2日目の現地インターアクターと共にセントーサ島で過ごした事は一生の思い出となるでしょう。夜のフェアレルパーティーも大変楽しいものでした。私達にこのような機会を与えて下さったロータリアン、諸先生にもう一度ありがとうございました、と申し上げ解団式の感謝のことばといたします。



ジアイR I 会長インターアクト公式訪問報告

地区インターアクト委員会

委員長 朝 倉 良

この度本年度 国際ロータリーのジアイ会長ご夫妻が来日されました。

ジアイ会長は世界19カ国を訪れ、未来を築くために青少年と語り、又その指導者であるロータリアンとも語り合いたいとお考えであり、その一環として日本のインターアクトを選ばれたのであります。関西4地区（R I 第 2640, 2650, 2660, 2680 地区）でお迎えし、丸一日のプログラムを持つことになりました。9月14日神戸ポートピアホテルでの第1回打合せ会に始まり芦屋の第2680地区ガバナー事務所のある竹園ホテルにおいて、毎回3～4時間今井国際ロータリー理事、石井第2680地区P G、平岡新世代実行グループ第3ゾーンコーディネーター、4地区の新世代委員長とインターアクト委員長が出席して準備を致しました。ホストは第2680地区にお願いすることになり、詳細のスケジュール等は第2680地区井奥新世代委員長と三木前地区青少年委員長が中心になり決められました。各地区の一般ロータリアンとインターアクト関係の参加要請は、それぞれ地区新世代委員長と地区インターアクト委員長が行い、インターアクター160名、顧問44名（インターアクト関係204名）一般ロータリアン516名（晩餐会456名）の参加者になりました。また、参加インターアクトクラブ（4地区45クラブ）の活動報告をパネルにして当日会場に展示してその内容を紹介することとし、各インターアクトクラブで模造紙大のパネルを作成し、会場入口に展示しました。昼間のプログラムは、3部に分けて行いました。



開会式には、ジアイ会長の基調講演を、新世代であるインターアクターに是非聞いてもらいたいと考えておりました。開会式の後、第1部：インターアクターによるシンポジウム、第2部：地域社会の人々によるシンポジウム、第3部：ロータリアンによるパネルディスカッション。夜にはジアイ会長ご夫妻を囲む晩餐会でした。

12月1日（日）朝から快晴で、インターアクター達は午前8時頃に会場の神戸ポートピアホテルに到着していました。会場は、予想を上回る参加者で席がなくて椅子を追加してもらうほどでした。プログラムに従い、第1部は、司会はもちろん、点鐘は関西で最初に

設立された第2650地区西京商業高校 I A C 会長にと、インターアクターにより進行されました。ジアイ会長ご夫妻が入場され、アルゼンチン国歌、日本国歌、インターアクトソング、参加者紹介、歓迎の言葉に続き、ジアイ会長の基調講演を戴きました。巧みな通訳により参加者全員が、ジアイ会長のNew Generations に掛ける期待と必要性を説かれ時間がオーバー致しました。事前の打ち合わせでは、ジアイ会長は基調講演の後ロータリー研究会に戻られることをお聞きしておりました。

第1部：シンポジウム [I A C と社会奉仕、国際理解の活動内容を報告、問題点を探りロータリーに対する希望を語ろう] では、4地区より2名ずつの代表によるシンポジウムでした。11月23日にインターアクターの代表が神戸の会場に集まり、リーダーを中心に事前の打ち合わせを行い、そのためとリーダーの資質とで、時間配分、意見発表の流れ、フロアからの意見の引き出し、取りまとめ全てに大変素晴らしいシンポジウムでした。初めは、社会奉仕としての「募金」の使い道や行方を知らなくてはならない、その方策について。「身体障害者の作品の販売の手伝い」、「各種収集活動のやり方」、「清掃」、「施設訪問」、「環境問題」、「被災地へのケアについて」等活動と問題点。国際理解については、4地区のそれぞれの活動と問題点が出され、「フォスタープラン」、「海外シスタークラブよりの初めての訪日」、「国際交流シンポジウムと運動会」、「海外研修の報告と予定」等が行われ、交流の時間、言葉の壁、文通によるコミュニケーションについて話し合った。また、ニュージェネレーションらしくインターネットの希望も出されて、各 I A C に設置することは、社会奉仕、国際理解と国際奉仕につながるのでは、となった。第1部終了の点鐘までジアイ会長は、インターアクトのシンポジウムを聞いておられたのには驚きました。



第2部：シンポジウム [地域社会からみた高校生への期待]

神戸地区から、第2680地区により選出された4名の地域社会からのシンポジアストによるシンポジウムでした。最近の高校生像を述べて戴いたが悪い点が目立つ意見発表で、日頃私たちがマスコミより得ている内容の域を出ていなくて、インターアクター初めロータリーの青少年奉仕プログラムを通して知っている青少年像とは違って、正直良い気分ではありませんでした。時間配分の悪さもあり、各人が意見を述べることに止まり高校生への期待よりも、親の役割、責任で終わりました。

第3部：パネルディスカッション [ロータリアンはNew Generations を育てるために何をしたらよいか] 4地区よりロータリアン1名ずつと1名のインターアクト指導教官の5名のパネリストに第2680地区よりリーダーが出て戴き、各地区よりNew Generations への考え方、取り組み方を発表戴きました。

- ・新しい目標を見つけ出すようにする
- ・学校教育でカバー出来ないことをする
- ・文化を越えた外国の理解
- ・海外研修での現地の高校生活体験、社会奉仕の実態を知る
- ・目的のある海外研修でやる気が出る
- ・ボランティアは継続性を必要とするが高校3年間でのマンネリ化
- ・募金する姿の美しさ、金額ではない
- ・インターアクト活動の自主性と協力性
- ・ロータリーの奉仕の理想を教え、奉仕が当たり前になり、奉仕の理想を託す
- ・高校時代の感動、感銘は、人生に多大な影響を与える
- ・青少年と同じ目線で行動する、スキンシップの必要性
- ・インターアクト活動への生徒の関心が年々低下
- ・インターアクトへは、奉仕活動が出来るようになるために入る
- ・金銭ではなく、心の繋がりであり、形の奉仕は要らない
- ・先輩が教えないのに、無形の財産として伝わり出した

以上様々な意見より抜粋しました。

フロアーよりも多数の意見が出され、外国のロータリアンも貴重な意見を出して戴きました。第3部最終まで会場の席は満杯の状態で有意義な4地区合同のシンポジウム、パネルディスカッションでした。

ジアイ会長は前の席で、通訳に熱心に説明を求められいろいろな意見を聞いておられロータリーに対することは元より、New Generations への並々ならぬ力の入れように接し、大変感動致しました。

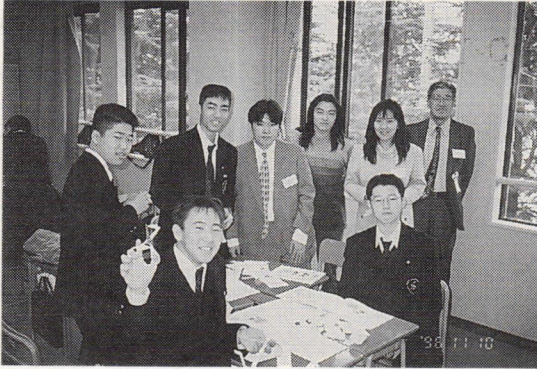
— ジアイ会長ご夫妻を囲む晩餐会 —

ロータリアンは元より、インターアクター、ローターアクター、顧問総勢456名の参加を得て、晩餐会が開催されました。ジアイ会長のテーブルへは晩餐会の間ロータリアンの挨拶や写真のお願いなどで、ひとときの開いた時間は見当たりませんでした。大変気さくにあいさつに答えられ、写真のモデルよろしくロータリアンとカメラに向かわれておられました。もちろん、ロータリーのファーストレディー、セリア ジアイ会長夫人も一緒に美しく笑顔を向けておられました。定刻過ぎ楽しくも興奮の中閉宴致しました。外は雪でした。



活動報告

清風学園インターアクトクラブ



1975年7月22日創立で、22年目になる。部員数は1年生の12名です。阪神大震災からの復興の兆しが見えますが、英国から来た、あのお見舞いのカードが今津小学校の児童たちを元気づけた事と思います。[4月] 英文毎日ウィークリーにさらに2名入賞。[5月] 古メガネ25個をタイの難民に贈りました。[6月] 大阪南RCと清風学園インターアクトクラブがホストになり行われた地区年次大会“A Cup of Kindness”では大変お世話になりました。大会を契機に各学校間の交流も、留学生との交流も活発になり、地域社会に対して「目立たない奉仕活動」が実践される事を願います。[7月-8月] 恒例の夏季奉仕活動の週間では、アクター各自が家庭で、近所で、“A Cup of Kindness”を実践。また、海外研修に3名が参加し、素晴らしい体験をしました。文通は続けています。来年はもっと多くの部員が同じ体験をしてほしいものです。[9月] 文化祭では、活動報告、海外研修報告、PR。O-157事件にもかかわらず募金箱には15,000円集まりました。善意を寄付したいと思います。9月24日大阪南RCより第2回クラブフォーラム「新世代会議」に招待

され、インターアクトの現状と将来の問題点とについてロータリアン、ローターアクト、留学生と活発に話し合い、楽しく交流が出来ました。大学の入学試験でもインターアクトクラブの活動が評価されるようになって来ているようです。[10月] 東京ボランティアセンター（NGO）からテレカ760枚のお礼状が届きました。カンボジア難民救済に役立ってくれる事を願います。英語を通した国際親善のみならず、日常の「目立たない奉仕活動」を実践してくれる仲間を増やすように致します。

大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ



僕たち大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブは、高校生33名、中学生8名合わせて41名で、大東ロータリークラブのご指導のもとに活動しています。まず、5月に新入部員歓迎会として、生駒クリーンハイキングを行いました。ゴミを拾いながら登山し、頂上では飯盒炊爨をして部員の親睦も深まりました。6月には、インターアクトクラブ勉強会があり、クラブの活動目的や規則を学びました。8月には、みさき研修センターに一泊2日の日程で夏期宿泊研

修会を行いました。朝からの砂浜の清掃活動は、少し辛いものでありましたが、砂浜がきれいになり気持ちが爽やかになりました。9月には、早朝より学校周辺の通学路を清掃しました。10月には、「足なが学生募金」の活動団体と一緒に街頭募金を行いました。最初は、少しはざかしい気持ちがありましたが慣れてくると「もっと頑張ろう」という気持ちになってきました。また、年3回、例会が行われます。私たちの活動報告をロータリーの先生方に聞いて頂き、助言を頂いています。12月には、クリスマス会があります。大東ロータリークラブの先生方をお招きして、食事を摂りながらクイズやプレゼント交換などの楽しいひとときを過ごします。これからも部員一同力を合わせて活動をしていきますのでよろしくお願い致します。

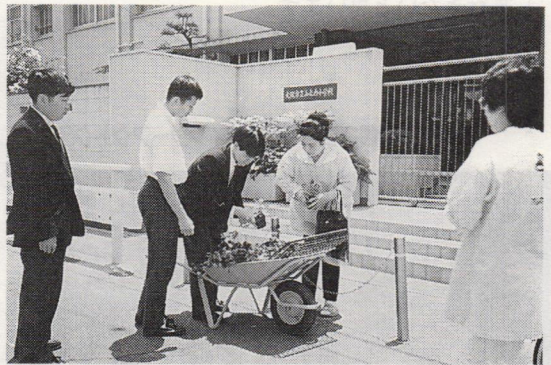
大阪教育大学付属高等学校 平野校舎インターアクトクラブ



私たちは、大阪南西ロータリークラブの指導と援助のもとに、顧問4名と3年生8名、2年生8名、1年生4名の計20名の部員とで活動しています。部長松下知佳、副部長福井由佳、会計船戸夢可です。これからもどうぞよろしくお願い致します。私たちの活動は、4月の新入部員勧誘から始まります。今年は1年生の新入部員が少ないので、来年はもっと活発に行きたいと思っています。奉仕部門での活動は、主に

募金活動と使用済みテレホンカードの収集です。7月と12月の休暇前に行われる三者面談の時や、文化祭の時にいき、集まったお金は新聞社などをお願いして恵まれない人々に届けて頂いています。今年の7月にも沢山のお金を送ることが出来ました。また、使用済みのカードは普段も収集を行い、ある程度集まり次第送ることにしています。8月になると、私たちの一番の楽しみである海外研修があり、今年はシンガポールで現地の青少年との交流や老人病院訪問など、普通の海外旅行とは一味違った貴重な体験をさせて頂きました。9月下旬には、大阪南西RC主催のクラブフォーラムに参加しました。ロータリアンは気さくな方が多くて、年の差も忘れて大いに盛り上がりながら話をさせて頂きました。12月には、クリスマス会にも招待して頂けると聞きまして、とても楽しみにしています。他にも、留学生との交流会や付属養護学校の卒業式参加など、いろいろありますが、これからは奉仕活動の方ももう少し力を注いで行きたいと思っています。

浪速中学・高等学校インターアクトクラブ



我が浪速中学・高等学校インターアクトクラブは、毎月の第1、3月曜日の放課後に例会を、火曜日に異文化交流の基礎となる英会話を学習しています。本年度は、8月に第2640地区との合同合宿、海外研修そして浪速祭での展示とW

WF募金それに数回の花壇作り等の活動を行いました。まず、8月に、第2640地区の清風南海、清教両高等学校そして当地区の四天王寺学園中学・高等学校のインターアクターとの合同合宿を兵庫県篠山のユニットピア篠山において行いました。この合宿では野外活動を通じて友好を深め、インターアクターとしての心構えや活動方法を学び、それを実践することをテーマとして活動しました。合宿で行われたリーダーシップフォーラムでのさまざまな体験や意見は、役に立てたいと思います。海外研修は、本年度はシンガポールを訪問しました。言葉の壁に悪戦苦闘しましたが、だんだん打ち解けて行くことが出来て、帰国後シンガポールのアクターより手紙をもらいました。来年度はホスト校ですが、今回の経験を役立てたいと思います。浪速祭では、秋花壇を製作し、余った花苗を近所の方々に配布しました。花壇は、来校者の方々にとても好評を博しております。そして、インターアクトクラブ紹介のパネル展示と海外研修の報告展示を行い、模擬店を開いた利益と募金箱の金額をすべてWWFに寄付しました。本年度は、現在まで以上の活動を行って来ました。来年からも多くの人々の協力と理解を得るために努力して行きたいと思います。

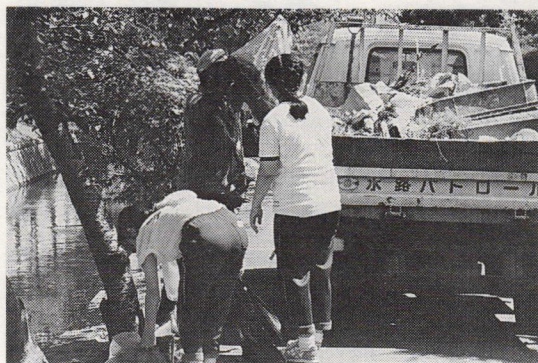
四天王寺学園中学・高等学校インターアクトクラブ



私たち四天王寺学園中学・高等学校インター

アクトクラブは、1983年に大阪阪南ロータリークラブ提唱の元に結成されました。中学生から高校生まで56名で福祉と奉仕を中心に活動しています。主な活動としては、週2回の校外清掃や両親と一緒に生活出来ない子を養育している四恩学園の訪問などがあります。期末考査の最終日には、たかわし老人ホームを訪問し、換気扇の清掃をします。また、一昨年からは、フォスタープランに参加しました。これは発展途上国の恵まれない子供が独り立ちするまで、私達が里親となって援助する制度です。夏休みには、顧問の田中先生のお寺で、ゆかた会があります。ロータリアンや他校の先生、OGの先輩方をお招きして楽しい一時を過ごします。その他に、全校生徒に呼びかけて、障害を持つ人の作品の購入に協力してもらっています。2年前の年次大会以来、使用済みテレカの収集も行っています。9月25日に、インターアクトクラブ創立当時から顧問として私達を指導して頂いた、田中真康先生が永眠されました。田中先生の意志を継いで、精一杯活動をしていく積もりですので、こちらからもよろしくお願い致します。

金光八尾中学・高等学校インターアクトクラブ



金光八尾中学・高等学校は、近鉄高安駅から玉串川の桜並木沿いに西へ約10分歩いたところにあります。私達のインターアクトクラブは、人のお役に立つ人間になるという建学の精神に

基づき、様々な活動に取り組んでいます。具体的には、先ず、夏期奉仕活動があります。これは日頃お世話になっている近隣の方々へ感謝の気持ちを込めて学校周辺の清掃活動を行うもので、インターアクトクラブが企画、立案を行い、一年全クラスを指導します。7月の炎天下で、慣れない鎌を使つての草刈りや腰まである長靴を履いての川さらいなど、今まで経験したことのない作業ばかりで体もクタクタになってしまいますが、多くの方々のお役に立っていると思うと、心地よい喜びを感じることが出来ました。夏休みに入り「サマーボランティア」に参加しました。ひばり障害者作業所で、障害者の方々と共に鍋つかみや布団カバーを製作するのです。最初は障害者の方々とどのように接したら良いか戸惑っていましたが、仕事を一緒にしている内にだんだん打ち解けることが出来、作業を通して心の交流が出来たと思います。その他には、文化祭でのバザー、秋には学校周辺の落ち葉拾い、入試前の特別清掃が主な活動で、常に人のお役に立てる活動をめざして、これからも頑張っていきたいと思っています。

大谷中学・高等学校インターアクトクラブ



わが校のインターアクターは47名で、活動内容は第2660地区関係、大阪阿倍野RC関係、学校内活動、大阪市社会福祉関係の活動などに大きく分割されています。先ず、第2660地

区関係の活動として、8月17日から21日までシンガポールへの海外研修に参加しました。他校生徒との交流、現地施設への訪問はとても良い思い出になったと思います。また、今回わが校は「スクラム」の編集に当たっています。

12月1日には、RIジアイ会長の公式訪問によるシンポジウムに参加致します。

次に大阪阿倍野RC関係の活動ですが、11月4日にロータリアンとインターアクターによる共同奉仕作業として、信貴山にて清掃ハイキングを行いました。天候も良く、ロータリアンの方々と楽しく過ごせた一日でした。今後もこのような機会をもっと増やしていきたいと思っています。今後の活動ですが、女子中学・高校生ができるボランティアを目的として学校付近の施設訪問を予定しています。

学校内活動として、ひとつき毎に朝の学校周辺の清掃活動を行っており、今後も継続して実施したいと思っています。また、学校周辺の通学路の花植え活動も考えています。文化祭では、活動展示やシャントによるコンサート及び手話教室に参加し、とても楽しく手話を学びました。また、週2回のペースで手話学習会も行っています。大阪市社会福祉関係の活動として、夏休みにサマーボランティアの体験学習に多数申し込みましたが、0-157の為全面中止となり、とても残念でした。9月21日には「第5回全国ボランティアフェスティバル大阪」に見学参加し、「バリアフリー社会を考える」というテーマで視覚障害の体験学習をしました。この体験で見えない事が如何に大変で怖いものかを実感しました。又、この日、皇室の紀宮様にもお会いしました。11月3日には、「第14回ふれあいまつり」に参加しました。これらの活動の他に、SESCOの世界の子供たちに学校を贈ろう会関係で、9月20日に「知っていますか？ガーナ」に参

加しました。また、突発的に発生する援助活動や持続できる活動の模索も行っています。

明浄学院高等学校インターアクトクラブ



私達明浄学院高等学校インターアクトクラブは、部員数20名程の小さなクラブですが、年間にいろいろな活動を行っています。5月、新入生も少しずつ入部して来た頃「新入生歓迎会」で昼食会をした後、「ボーリング大会」を行います。大阪城南ロータリークラブの先生方や顧問の先生方、そして新入生を含めた部員たちが参加して楽しい一日を過ごしました。6月、手

作りクッキーやドーナツを持って鶴橋にある児童福祉施設「高津学園」を訪問しました。そこにはとても幼い子供から私達と同じ年頃の人までいますが、訪問する時は幼稚園位の子供たちばかりです。お菓子を食べたり、おにごっこやおんぶに抱っこをしてあげたりして、子供たちの喜ぶ顔が見れるのが大変嬉しいです。8月、他校の皆さんと海外研修へ行きました。いろいろな国で、交流や見学などをして、一回り大人になって日本へ帰って来た気がしました。10月、老人ホームを訪問し、食事の介護や清掃などをしました。又、手作りの雑巾を持って長居の大阪市身障者スポーツセンターを訪問しました。11月、インターアクト年次大会に出席して海外研修で出会った仲間と久しぶりに会いとても楽しい一日を過ごしました。12月、先の高津学園を訪問しクリスマス会をしました。週一回のクラブ日には、12月に高津学園を訪問する際に、子供たちに紙芝居をプレゼントしようと作成中です。また、テレホンカードや雑巾なども引き続き集めています。



1996~1997年度

R I 2660地区 インターアクトクラブ名簿

【地区インターアクト委員会】

クラブ名	氏 名	住 所	TEL
ガバナ－	中川 章三 (大阪 城南)	〒552 大阪市港区弁天1丁目2番1号 オーク1番街2311号	06 -577-2660
担当バスター	松本 良諄 (大阪 東)	〒565 吹田市青山台3-11-3	06 -872-2926
地区委員長	朝倉 良 (大阪 城南)	〒577 東大阪市宝持4-4-10	06 -724-6331
委 員	樋口 平和 (大 東)	〒574 大東市竜間1296	0720-69-0127
	能口 武雄 (大阪 阪南)	〒665 宝塚市千種3-15-18	0799-71-4068
	藤田誠一郎 (大阪阿倍野)	〒543 大阪市天王寺区大道3-8-6-204	06 -771-4898
	小西 克彦 (大阪 南西)	〒591 堺市北条町2-9-18	0722-78-2576
	成瀬 俊昭 (大阪 城南)	〒630-01 生駒市北大和1-7-4	07437-9-3955
	新田 精一 (大阪 南)	〒631 奈良市登美ヶ丘5-13-1	0742-45-4396
地区代表	村上 明丈 (大阪桐蔭IAC)	〒574 大東市中垣内3-1-1 (大阪桐蔭高校内)	

【インターアクトクラブ】

クラブ名	スポンサークラブ	発会日	事 務 所	TEL
清風学園 I A C	大阪 南RC	'75. 7. 22	〒543 大阪市天王寺区石が辻12-16	06 -771-5757
大阪桐蔭中学・高校IAC	大東 RC	'76. 6. 8	〒574 大東市中垣内3-1-1	0720-70-1001
大阪教育大付属高等学校 平野校舎 IAC	大阪阪南RC	'79. 12. 17	〒547 大阪市平野区流町2-1-24	06 -707-5800
浪速中学・高校 IAC	大阪住吉RC	'82. 4. 1	〒558 大阪市住吉区山之内町2-13-57	06 -693-4031
四天王寺学園中学・高校 IAC	大阪阪南RC	'83. 3. 17	〒543 大阪市天王寺区四天王寺1-11-73	06 -772-6201
金光八尾中学・高校IAC	八尾 RC	'87. 7. 29	〒581 八尾市柏村町1-63	0729-22-9162
大谷中学・高校 IAC	大阪阿倍野RC	'88. 6. 18	〒545 大阪市阿倍野区共立通2-8-4	06 -661-0385
明浄学院高校 IAC	大阪城南RC	'89. 4. 22	〒545 大阪市阿倍野区文の里3-15-7	06 -623-0161

	例会日	例会時間	例会場
清風学園 I A C	〔月 土 年3回 金	放課後	北校舎4階1-G教室
大阪桐蔭中学・高校IAC		2:00	地下会議室
大阪教育大付属高等学校平野校舎 I A C		3:30	英語科準備室 1-1 教室
浪速中学・高校 I A C	第1・3	月	地学教室
四天王寺学園中学・高校IAC	月	金	多目的教室
金光八尾中学・高校IAC	毎月の土	1:00	第2学習室
大谷中学・高校 I A C	水	12:45	物理教室
明浄学院高校 I A C	火	放課後	部室

【清風学園インターアクトクラブ】

ADDRESS : 〒543 大阪市天王寺区石が辻12-16

PHONE : 06-771-5757 FAX : 06-772-3882

SPONSER CLUB : 大阪南ロータリークラブ

ADDRESS : 大阪府中央区難波5-1-60 南海サウスタワーホテル 15階1503号

PHONE : 06-646-5288 FAX : 06-646-5289

FOUNDED : 1975年7月22日

【大阪南RC インターアクト委員会】

氏名	役職	〒	住所	電話
小倉 宏之	委員長	550	大阪市西区靱本町2-3-7 (株) 小鯛雀鮎鮎萬	06 -448-6435
南 喜代春	委員	596	岸和田市田市大町292-1	0724-44-5979
室井 誠	委員	560	豊中市岡上の町2-2-1 室井歯科医院	06 -841-7585
大淵 馨	委員	542	大阪府中央区東心斎橋1-17-12 駿々堂	06 -252-4475
小野 功龍	委員	556	大阪市浪速区大国2-2-27 願泉寺	06 -641-0084
小林 三磨	顧問	558	大阪市住吉区帝塚山西 4-13-38	06 -673-6960
門田三生夫	顧問	573	枚方市楠葉野田 1-18-17	0720-50-2758
神谷 佳郎	顧問	558	大阪市住吉区墨江 2-5-7-305	06 -671-3614

【清風学園IAC】

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
久保 浩一	会長	高1	橋本 勝秀		高1	三谷 賢一		高1
菅原 功	幹事	高1	中野 祥徳		高1	長尾 知哉		高1
足立 真吾		高1	井上 岳		高1	岡田 武士		高1
新川 直		高1	森田 拓樹		高1	永井 隆純		高1

【大阪桐蔭中学・高等学校インターアクトクラブ】

ADDRESS : 〒574 大東市中垣内3-1-1

PHONE : 0720-70-1001 FAX : 0720-75-3330

SPONSER CLUB : 大東ロータリクラブ

PHONE : 0720-75-1200 FAX : 0720-75-1200

ADDRESS : 大東市赤井1-2-12 ポップタウン別館内

FOUNDED : 1976年6月8日

【大東RC インターアクト委員会】

氏名	役職	〒	住 所	電 話
木田 真敬	委員長	574	大東市朋来1-92-14さ	0720-74-8846
杉井 清秀	副委員長	542	大阪市中央区島之内1-4-32	06 -251-1008
江原 誠三	委員	542	大阪市中央区島之内1-21-22	06 -251-7512
樋口 平和	委員	574	大東市竜間1296	0720-69-0121
大西 寛治	委員	574	大東市中垣内7-1-15	0720-72-1153
中原 毅	委員	579	東大阪市善根寺4-7-36	0729-86-1305
藤本 和俊	委員	574	大東市学園町2-3	0720-77-6001
河津 浩司	顧問	584	富田林市錦織1227-5	0721-25-2739
仲谷 浩一	顧問	631	奈良市三松 2-12-2-502	0742-41-7865
北川 晴巳	顧問	598	泉佐野市泉ヶ丘3-18-7	0724-64-7752

【大阪桐蔭中学・高等学校IAC】

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
村上 明文	会長	高2	村田 洋介		高2	中瀬 沙耶子		高1
初木 勇哉	副会長	高2	遠山 雅人		高2	野田 淑恵		高1
小川 愛鐘	副会長	高2	須田 旭		高2	鶴 蘭 雅子		高1
山内 卓麻		高2	山中 重樹		高1	渡辺 伸也		中2
山田 真史		高2	新谷 明比古		高1	成尾 昭雄		中2
土居 聖明		高2	橋本 正志		高1	新井 秀俊		中2
若松 広修		高2	久保田 彰		高1	山崎 達也		中2
板倉 三佳		高2	橋口 智幸		高1	小山 健一郎		中2
宮後 清香		高2	川中 雄貴		高1	竹下 達也		中2
大崎 泉		高2	西宗 芳子		高1	中西 啓太		中1
磯山 和彦		高2	梶山 亜衣子		高1	寺田 友喜		中1

【大阪教育大学附属高等学校平野校舎インターアクトクラブ】

ADDRESS : 〒547 大阪市平野区流町2-1-24

PHONE : 06-707-5800 FAX : 06-709-1711

SPONSER CLUB : 大阪南西 ロータリークラブ

PHONE : 06-643-8721 FAX : 06-643-8722

ADDRESS : 大阪市中央区難波千日前14-22 イレブンハイツ 5階502号

FOUNDED : 1977年12月17日

【大阪南西RC インターアクト委員会】

氏名	役職	〒	住 所	電 話
小西 克彦	委員長代理	591	堺市北条町2-9-18	0722-78-2576
森 繁治	委員	559	大阪市住之江区粉浜 3-12-12	06-671-1580
木村 茂樹	顧問	547	大阪市平野区长吉長原 2-13-26	06-706-1006
白木 成治	顧問	657	神戸市灘区森後町 1-4-8-902	078-854-2840
阿閉 直人	顧問	545	大阪市阿倍野区文の里 4-14-4-201	06-624-0914
金田 圭利	顧問	635	大和高田市西坊城146	0745-53-2112

【大阪教育大学附属高等学校平野校舎IAC】

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
松下 知佳	会長	高2	岡本 奈穂子		高3	藤井 理絵		高2
福井 由佳	副会長	高2	岡 舞子		高3	磯野 尚子		高2
船戸 夢可	会計	高2	近藤 真幸		高3	入原 麻矢		高1
山崎 正義		高3	竹村 光世		高3	大岡 瑠美絵		高1
野崎 恵		高3	福井 綾子		高2	朝倉 麻衣子		高1
米沢 志穂		高3	小島 理恵		高1	池添 実里		高1
石井 沙弥		高3	金子 摩紀		高1			

【浪速中学・高等学校インターアクトクラブ】

ADDRESS : 〒558 大阪市住吉区山之内町 2-13-57

PHONE : 06-693-4031 FAX : 06-693-6511

SPONSER CLUB : 大阪住吉 ロータリークラブ

PHONE : 06-624-1111 FAX : 06-621-8885

ADDRESS : 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 近鉄百貨店本店

FOUNDED : 1982年7月18日

【大阪住吉RC インターアクト委員会】

氏名	役職	〒	住所	電話
太田 敬紀	委員長	582	柏原市本郷3-8-3	0729-71-3200
渡部富士雄	副委員長	545	大阪市阿倍野区文の里1-8-9	06-629-7248
飯原 弘章	委員	590	堺市百舌鳥夕雲町 2-404	0722-44-5455
泉 博朗	委員	558	大阪市住吉区清水丘 2-19-18	06-673-6871
和田 勝明	顧問	633	桜井市朝倉台西 2-1000-95	07444-5-1397
本間 靖彦	顧問	636	奈良県生駒郡三郷町美松ヶ丘西1-7-1	0745-73-3966

【浪速中学・高等学校IAC】

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
島田 康平	会長	高2	小林 一樹		高2	徳島 祥久		高2
大西 趣卓	幹事	高2	村田 雄亮		高2	栗田 雄壮		中2
市瀬 貴規		高2	上村 雅司		高2	伊崎 大悟		中2

【四天王寺学園中学・高等学校インターアクトクラブ】

ADDRESS : 〒543 大阪市天王寺区四天王寺1-11-73

PHONE : 06-772-6201 FAX : 06-773-4113

SPONSER CLUB : 大阪阪南 ロータリークラブ

PHONE : 06-772-5816 FAX : 06-779-7956

ADDRESS : 大阪市天王寺区悲田院町8-11 新和興産ビル302号

FOUNDED : 1983年3月17日

【大阪阪南RC インターアクト委員会】

氏名	役職	〒	住所	電話
能口 武雄	委員長	665	宝塚市千種3-15-18	0797-71-4068
奥 剛典	副委員長	557	大阪市西成区玉出東1-8-14	06-661-2169
田中 真康	顧問	558	大阪市住吉区住吉1-7-15	06-672-1706
岡 宏治	顧問	543	大阪市天王寺区大道4-7-23-703	06-772-2820
内山 典子	顧問	545	大阪市阿倍野区松崎町2-3-17-702	06-625-1357

【四天王寺学園中学・高等学校IAC】

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
長谷川 由佳	会長	高3	浅見 真出		高1	長山 亜希子		中3
早石 祥子	幹事	高3	川口 知子		高1	河合 真衣子		中3
辻林 亜希		高3	広渡 明子		高1	成川 典子		中3
伊藤 さよ子		高3	大西 美奈子		高1	田中 沙世子		中3
渡辺 千絵		高3	早川 寿満江		高1	吉岡 恵理		中3
伊藤 真美		高3	温井 めぐみ		高1	綿口 奈穂子		中3
林 綾子		高3	裕本 恵里		高1	溝口 祐子		中3
松本 真希		高3	尾島 絵美		高1	広井 綾香		中3
世良 友佳		高3	佐野 暢子		高1	川辺 摩希子		中3
藪内 智子		高3	三坂 幸子		高1	藤井 麻理子		中3
田中 千景		高3	芳村 友加里		高1	俵谷 知英子		中3
倉木 美穂		高3	谷本 有佑		高1	川崎 知子		中3
杉山 由記		高2	西 由香利		高1	佃 美希		中1
徳本 奈穂子		高2	鎌田 久美子		高1	塚本 涼子		中1
田中 瞳		高2	岩代 和子		中3	浅井 真理子		中1
鈴木 里佳		高1	十合 由佳梨		中3	橋本 早紀		中1
中井 真智子		高1	井上 奈津美		中3	浦野 恵理		中1

【金光八尾中学・高等学校インターアクトクラブ】

ADDRESS : 〒581 八尾市柏村町1-631

PHONE : 0729-22-9162 FAX : 0729-22-4496

SPONSER CLUB : 八尾ロータリークラブ

PHONE : 0729-91-2129 FAX : 0729-24-0010

ADDRESS : 八尾市本町2-2-8 八尾商工会議所会館2階

FOUNDED : 1987年7月29日

【八尾RC インターアクト委員会】

氏名	役職	〒	住所	電話
今川 和明	委員長	581	八尾市山本町3-4-19	0720-22-3352
山畑 雅裕	副委員長	581	八尾市西山本町7-7-7	0720-24-2777
坂本 憲治	委員	581	八尾市南久宝寺2-44-27	0720-22-0582
桑名真佐雄	顧問	555	大阪市西淀川区出来島2-3-7	06-477-1846
金崎 桂悟	顧問	538	大阪市鶴見区鶴見2-10-20	06-912-4148

【金光八尾中学・高等学校IAC】

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
倉谷 雅一	会長	高1	上田 寛明		高1	小堀 紗代		中2
沢井 創	副会長	高1	田幡 智之		高1	内藤 真有		中2
植木 康亮	幹事	高1	赤木 美穂		高1	橋本 悠		中2
小田 宗右	会計	高1	武田 敦志		高1	宮下 光江		中2
永尾 信輔		高1	竹内 里佳		中2	石山 夏樹		中1

【大谷中学・高等学校インターアクトクラブ】

ADDRESS : 〒545 大阪市阿倍野区共立通 2- 8- 4

PHONE : 06 -661-0385 FAX : 06 -652-1744

SPONSER CLUB : 大阪阿倍野 ロータリークラブ

PHONE : 06 -647-8621 FAX : 06 -644-0486

ADDRESS : 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-5-36 アベノセンタービル6 階

FOUNDED : 1988 年6 月18日

【大阪阿倍野RC インターアクト委員会】

氏名	役職	〒	住 所	電 話
櫛田 雄一	委員長	545	大阪市阿倍野区王子町2-7-19	06 -621-4656
北畠嘉弥雄	副委員長	590-01	堺市 茶山台 3-16-19	0722-96-3033
山下 義一	委 員	543	大阪市天王寺区大道 5-5-1	06 -779-6010
岡野 文雄	委 員	557	大阪市西成区 橘 3-6-25	06 -661-3558
辻 久美子	委 員	543	大阪市天王寺区生玉前町3-22	06 -773-2288
三浦 一男	顧 問	562	箕面市 桜 4-2-20	0727-23-2036
樋田 道男	顧 問	536	大阪市城東区 成育 4-6-6-503	06 -932-5107
西田 哲也	顧 問	542	大阪市天王寺区上本町 4-2-41	06 -761-8070

【大谷中学・高等学校IAC】

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
中島 淳子	会 長	高1	太田 朝子		高3	前田 千尋		高2
成山 智江	副会長	高1	岡村 奈緒		高2	大山 浩世		高2
宇田 麻美		高3	高岡 奈都子		高2	川崎 広子		高1
田中 由紀美		高3	稲野 輝子		高2	森 なつみ		高1
谷口 めぐみ		高3	梅村 陽子		高2	吉村 麻美		高1
長谷川 容子		高3	岸上 絵里		高2	赤野 智香		高1
水野 雅子		高3	小枝 由佳		高2	金子 由香里		高1
森田 喜美子		高3	阪倉 千恵		高2	中井 微奈子		高1
中澄 友紀		高3	西本 淳子		高2	西浦 早紀		高1
山下 真希		高3	藤井 裕子		高2	吉田 実加		高1
田井 美帆		高3	康 愛子		高2	山田 知里		中3
萩原 康代		高3	樋口 恵実子		高2	堂西 美代		中3
芥子 多香子		高3	石塚 葉子		高2	広瀬 麻友美		中3
北畠 朋子		高3	大崎 有里子		高2	武藤 智恵子		中3
長岡 弘美		高3	高橋 美保		高2	石木 ちか		中2
久米 景子		高3	渚 みを		高2			

【明浄学院高等学校インターアクトクラブ】

ADDRESS : 〒545 大阪市阿倍野区文の里 3-15- 7

PHONE : 06 -623-01611 FAX : 06 -627-1165

SPONSER CLUB : 大阪城南ロータリークラブ

PHONE : 06 -771-9009 FAX : 06 -772-9090

ADDRESS : 大阪市天王寺区上本町 6-1-55 都ホテル大阪 632号

FOUNDED : 1989年 4月22日

【大阪城南RC インターアクト委員会】

氏名	役職	〒	住所	電話
成瀬 俊昭	委員長	630-01	生駒市北大和 1-7-4	07437-9-6331
片山 勝彦	副委員長	537	大阪市東成区深江南 3-2-5	06 -981-8708
本田 盛	委員	560	豊中市 緑丘 3-14-4	06 -854-5585
山本 英樹	委員	545	大阪市阿倍野区北畠2-2-23	06 -651-1848
宮子 正憲	委員	542	大阪市中央区瓦屋町2-4-2-501	06 -765-9917
山川 義昭	顧問	591	堺市 中もず町 6-830	0722-59-0904
大淵 勝敬	顧問	587	大阪府南河内郡美原町さつき野東2-8-10	0723-62-0326

【明浄学院高等学校 I A C】

氏名	役職	学年	氏名	役職	学年	氏名	役職	学年
石原 加奈子	会長	高1	田中 真理		高1	長谷川 由美		高1
和気 真弓	副会長	高1	吉田 佳代		高1	井上 淳子		高1
井上 尚美	副会長	高1	宇口 詠子		高1	北村 真子		高1
坂口 寛子		高1	渡邊 ちはる		高1	大西 郁		高1
藤井 暢子		高1	文字 恵美子		高1			

